

荳 嶺





理想の子育てとは？

学校長 齊藤 則章

朝日新聞に「おやじのせなか」というタイトルで、各界の著名人が自分の父親との思い出や現在のかかわりなどを語っているシリーズがあります。私は自分の経験も重ね合わせながら、楽しみに読んでいるのですが、そこで語られる親子関係は実に多様で、とても一般論でまとめることができません。それゆえそこから子育ての理想を読み取ることも困難です。

そんな中で興味深いのが、取材されている本人が現在の進路を取ろうと決意し、それを告げたときの父親の反応です。わがことのように喜び、わが子への支援を惜しまないといった場合から、とんでもないと猛反対し、その後関係が疎遠になってしまいうような場合まで、これまた様々な反応があることに驚かされます。ただ、そのときの反応がどうであれ、本人がそうしたキャリアパスを歩もうと決意し、親に「対峙」したことが、現在の地位を築いた基礎をなしていることは紛れもない事実です。

保護者の皆様が日々実践しておられる「子育て」の延長線上にある大きな目標の一つが、子どもを自立へと導き、その過程の中でその子なりの決意をさせることであり、その時が近づいている高校生の場合は、わが子とのかかわりがある意味重要であると言つてよいのではないかと思います。そのかわり方で悩まれている方も多いのではないのでしょうか。

記事の中では親子関係の様々な葛藤も語られており、親に対する反発をバネにしながら人生を歩んできたなどという発言を聞くと、子育ての過程では、「良好な」関係を保つて物わかりのよい保護者を演じるばかりが自立を促すとも限らないようにも見えます。とは言え、プロセスにおける感情の起伏にもかかわらず、時間の経過の中でお互いが理解しあえるようになったと多くの記事では結んでおり、ドラマのハッピーエンディングを見るようなある種の安心感を与えてくれます。一方で、子育てにはやはり正解はないのだ、日々のかかわりの中で悩みながら進むしかないのだという当たり前のことを実感するところでもあります。



たくましい 子どもたちに

教頭 松村 真一

四月に二四五名の一年生が加わり平成三十年度がスタートしました。PTAの皆様には、四月以降様々な行事において多大なご協力をいただき感謝申し上げます。特に六月に行われましたPTAクリーンアップにおいては、一年生の約三分の二にあたる一六〇名余の保護者の皆様に、校地内の環境美化作業を行っていただき見違えるほどきれいにしていただきました。このような行事のたびに保護者の皆様が子どもたちに寄せる期待、学校に寄せる期待を強く感じています。

一年生の行事に「ようこそ教授」という行事があり、先日講師を務めていただく先生（私の高校時代の同級生である女性の教授）と打ち合わせを行いました。その中で、田舎から都会に出てくる学生は、幼い時から競争社会の荒波にもまれて育った都会の学生たちの中でつぶされてしまうのではないかと心配になるとおっしゃっていました。都会の方が田舎より偉いという誤った価値観に知らず知らずのうちに支配され、プライドや自己肯定感を失っていくのだそうです。すべての学生がそうであるとは思いませんが、長年にわたり都会の大学で教鞭をとり学生たちを見てきた方の率直なとらえ方であると思います。本校の子どもたちの多くは、将来の夢に向かい学力をつけ大学入試に臨んでいきます。大学入試に必要な学力とは別に、荒波の中でも自分らしさを失わず、生き抜いていくことができるような力を子どもたちに身に付けてほしいと思います。具体的な特効薬があるわけではありませんので、日々の生活の中で様々な体験をし、人とながり自分で課題を解決していくこととする、そんな仕掛けや働きかけを教師や保護者ができればいいと感じています。子どもたちが、生まれ育った地に思いを馳せながら、たくましく世界に羽ばたいていけるような青年に育ち、本校を巣立ってほしいと思います。

平成30年度 PTAスローガン

一人ひとりに、無限のエールを!



PTA会長
加藤 道生

PTA会長の加藤道生と申します。

四月のPTA理事会の席で述べた話で恐縮なのですが、母が、私にちよつと早い誕生日プレゼントをくれました。何かな?と思つて包みを開けてみると、中身は「育毛剤(ー)」でした。七十六歳になる母が、五十一歳になった息子に育毛剤をプレゼント。なんか、笑っちゃったけど、素直にうれしかったです。薄くなつていく私の髪の毛を母は気にしてくれていたのか...と。五十歳を過ぎた子供でも、親にしてみれば、子供は子供なんだあと改めて思いました。

さて、本年度の伊那北高校PTAのスローガンは「一人ひとりに、無限のエールを!」です。子供たちには有意義な高校生活を送つてほしい。青春時代真っ只中の子供たちを、PTAとして側面から応援していこう!そんな想いが込められています。

小学校や中学校は、通学区がその地域のコミュニティの範囲とほぼ同じという場合が多いですが、高校の場合はもっと広範囲から生徒さんは通学しています。そのためPTAの活動も小中学校時代に比べて、疎遠になりがちかもしれません。

今は、次男が高校でお世話になっているのですが、長男が高校に通っていた時は、PTA活動といつても、私も、春もしくは秋のクリーンアップ作戦に参加するくらいでした。今回、役員を拝命してから、そのほかのPTA活動や学校行事に参加するようになったのですが、参加して改めて感じますのは、伊那北高校のPTA活動はなかなか充実しており、楽しいということです。子供が同じ高校に通っている、というその一点だけを共通項として保護者の皆さんが集まるのですが、まとまるのが早く、雰囲気は朗らか、和やかな会合となることが多い印象です。PTAのお世話をしてくださる先生方のお人柄によるところも大きいと思われると思います。どの活動でも結構ですので、ぜひ一度、参加し、体感してみてください。そして子供たちに一緒にエールを送りましょう!

誕生プレゼントをくれた母のその後ですが、それからというものの、「育毛剤使つとらんらあ?」とか、「マツサージもしんきやダメだに」などと、それほど劇的な変化が見られない息子の頭に視線を向けながら、愛情の押し売り?の日々です。無限のエールと言つても、やはり子供たちにうざいと言われないようなバランス感覚も持ち合わせなければいけないと、私の母を見ながら、自分の心に銘じております。

会員のみなさま、これからもよろしくお願い申し上げます。

平成30年度 P T A役員

会 長	加藤 道生	広 報	原 陽子	2 学年会長	臼井 敏雄
副 会 長	宮下 誠	〃	有賀美希恵	副会長	白鳥 雅之
〃	宮下 聡子	施設・厚生	吉岡富士夫	〃	春日 幸子
〃	大林 直樹	〃	三沢 俊明	監 事	清水 宗治
〃	小林 憲子	生 活 指 導	寺澤美智代	3 学年会長	柿田 充弘
本 会 監 事	加室 理恵	〃	中山 直美	副会長	塩澤 歩
〃	山田 謙二	1 学年会長	福嶋 弘和	〃	向山 朋子
〃	伊藤あや子	副会長	羽田小百合	監 事	南郷 美紀
文化・教養	大日方絵里香	〃	田中 麗		
〃	松澤さとみ	監 事	根橋 由美		



1年クラス紹介

担任

竹松 ゆかり先生(英語)

副担任 中山 賢二先生(数学)

副担任 深堀 奈苗先生(理科)

ちょっとshyな1年A組は、ときに爆発的に力を発揮するすごい人たちです。仲間を大切にする心優しい一面がある一方で、やることは一丸となってきっちりやる、必殺仕事人達です。これからも1人1人が、お互いを甘やかし合うのではなく、お互いの頑張りを応援し合える、そんなクラスを目指してほしいと願っています。

● 1-A



● 1-B

担任

掛川 萌花先生(国語)

副担任 田中 千秋先生(社会)

副担任 深堀 奈苗先生(理科)

元気で団結力があるだけではなく、テスト前の放課後は教室で勉強をし、クラスマッチではみんなで肩を組み応援する、そんな「やるべきことはやる、楽しむときは楽しむ」という切り替えがしっかりできるクラスです。このクラスで過ごすかけがえのない時間を大切に、様々な経験や人とのつながりを通して成長していったほしいと思います。

担任

菊池 大輔先生(社会)

副担任 蛭名 優太先生(国語)

副担任 滝沢 康紀先生(社会)

明るいクラスです。賑やかな生徒が多いのですが、真面目にやる時には、きっちりやってくれます。4月のクラスマッチでは、綱引きで優勝することができました。みんなの団結力をかせてもらいました。これからの学校生活の中で、みんながどう成長していったのか、楽しみにしています。頑張ろう！

● 1-C



クラス担任による

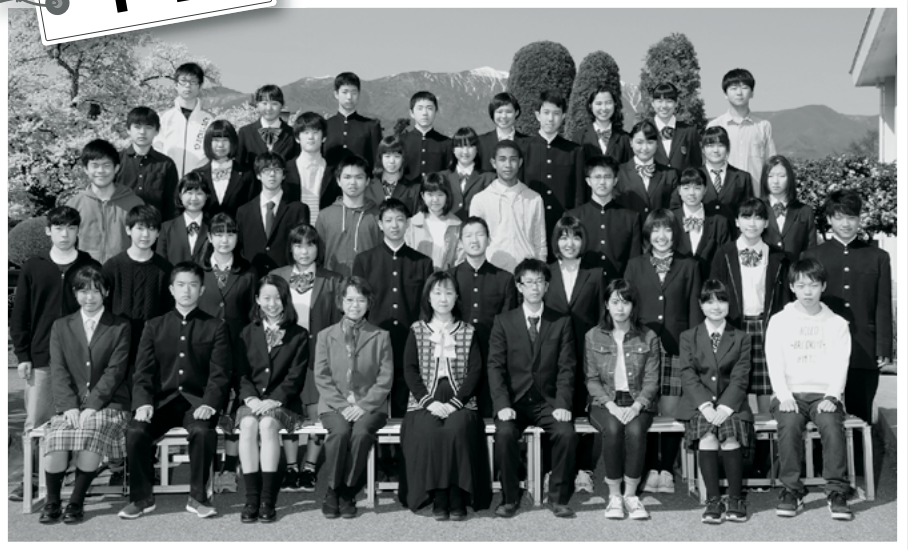
担任

手塚 美穂子先生(家庭)

副担任 **小野 美穂子先生(英語)**

副担任 **滝沢 康紀先生(社会)**

● 1-D



「個性豊かな人が多い」「優しい人ばかり」「授業中の反応がいい」これが1年D組の自他ともに認める特徴です。41名の様々な個性が日々の生活や学校行事を乗り越え経験を重ねることで、磨かれていくことを期待しています。HR教室はいつも楽しげな笑顔があふれています。この笑顔がずっと続きますように！

● 1-E

担任

齋藤 桂似郎先生(理科)

副担任 **登内 将志先生(体育)**

副担任 **勝家 康太郎先生(理科)**



みんな勉強や部活動、習い事に一生懸命打ち込み、明るく元気に学校生活を送っています。個性派揃いですが、皆互いを思いやる優しさを持ち、ここぞというときには一致団結して、持ち前の明るさとパワーで協力し合っているクラスです。入学から3ヶ月がたちました。これからみんなが自分の個性をどのように活かし、どう成長していくのか楽しみにしています。

担任

味澤 秀治先生(数学)

副担任 **関 孝誠先生(情報)**

副担任 **勝家 康太郎先生(理科)**

● 1-F



明るく元気のいい40人。入学当初から活発に会話しお互いに溶け込んで、クラスマッチではいち早く円陣を組み、大きな声で結束し盛り上げようと、授業に対する積極性は非常にいいという感想を多くの先生からもらっているクラスです。一人一人の個性がお互いを刺激し合い、これから更に成長してくれると期待しています。

クロスペンアカデミー開講式・講演会

演題「人口減少時代に適応した都市システムを考える ～これからの50年間にあなたの周りで起きること～」

講師 春日 郁朗 氏

春日郁朗氏のプロフィール

東京大学 大学院工学系研究科 都市工学専攻 水環境制御研究室 准教授

1977年 伊那市生まれ、伊那北高校卒業（高48回）

東京大学工学部都市工学科、同大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程、博士課程修了。博士（工学）

2005年 国立保健医療科学院 協力研究員

2006年 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 助手

2007年 同 助教

2013年 同 講師

2016年 同 准教授



生徒の感想

今日の講演を聞いて少しでも自分にできることがあると考えられるようになったので、自分にできることは何か、考えてみたいです。「社会はこれから大きく変化するが、流されず、新たな社会を作っていくことが必要」という言葉が心に残りました。

最後の先生の解決案の中で、自分たちが身近に考えることができるのは、「1人2役・3役を当たり前に」ということだと思います。自分が目指しているのは1つの職業かもしれないけど、自分の将来の道を絞らず、幅広い知識を取り入れることが大切だと思いました。

私もこれから、様々なことを学び、自分ができる方向から社会に貢献していきたいと思う。

保護者の感想

ご専門の「都市工学」を切り口に人口減少問題など、なかなか実感が湧きにくく、実態が見えにくい問題を、「日本」というスケールから身近な「伊那」に置き換えて考えることで、このことが自分たちの生活に直接影響を及ぼす問題として具体的にわかり、この地で「自分たちにも何かできることがあるのでは？」と考えることで、いつも見ている景色を違った角度から見るができるようなとても有意義なお話でした。



クロスペンアカデミー (Cross Pen Academy)

平成15（2003）年度、学校5日制に伴い、土曜日の有効活用の一つとして「薫ヶ丘クロスペンアカデミー」が設立され、同窓会・PTA・職員の共催により始まる。英数国等の補習に加え、多彩な講演会と講座を開催。

「第一志望校 現役合格に向けて」

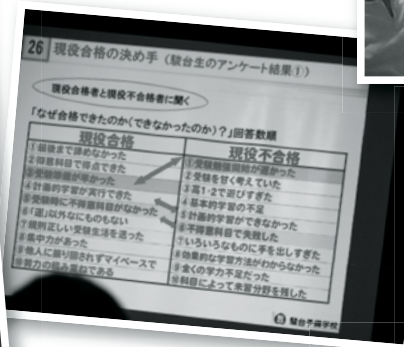


「合格できそうな大学の中から
出願校を選ぶ」のではなく、
「入りたい大学にこだわり、
合格できる力」を
つけることが大切!



講師: 石山 和則 先生
(駿台予備学校)

受験生を持つ保護者の役割



伸びる子の秘訣は「**普段力**」にあり
「**生活リズム→安定した精神→集中力の育成**」
充実した高校生活なしに受験の成功はなし



PTS (Parent Teacher Student)

昭和45(1970)年以來の伝統行事である保護者、先生、生徒三者による合同活動。ここ10年来は1学年が講演会の後、クラスでテーマを決めてPTSにより意見交換会、2・3学年は進路講演会が生徒とその保護者それぞれで行われている。

PTA総会開催

【平成30年度 PTA活動計画】

平成30年	
4月 4 (水)	入学式 1～3年学年クラス理事選出 1学年PTA理事会
14 (土)	クロスペンアカデミー講演会
21 (土)	会計監査 PTA理事会 専門委員会 学年理事会
5月 2 (水)	生活指導委員会(地区PTA打ち合わせ等)
19 (土)	PTA総会 学年PTA 学級PTA
29 (火)	上伊那高等学校PTA連絡協議会
6月 1 (金)	1日(金)～21日(木) 地区PTA (各地区の日程による)
7 (木)	長野県高等学校PTA連合大会総会
9 (土)	前期クリーンアップ作戦 (1年)
23 (土)	23日(土)～24日(日)ペン祭
30 (土)	PTAカルチャー講座
7月 13 (金)	13日(金)～14日(土) 北信越PTA連合会研究大会
8月 20 (月)	20日(月)～21日(火) 全国PTA連合研究大会
9月 6 (木)	合唱コンクール
19 (水)	薫嶺142号発行
28 (金)	強歩大会 (立ち番等)
	諏訪・上伊那地区高等学校PTA指導者研修会
10月 6 (土)	クロスペンアカデミー講演会
13 (土)	後期クリーンアップ作戦 (2・3年)
平成31年	
2月 1 (金)	第2回上伊那地区高等学校PTA連絡協議会
16 (土)	3学年会計監査 PTA理事会 学年理事会
18 (月)	18日(月)～26日(火) 次期役員信任投票
19 (火)	薫嶺143号発行
3月 1 (金)	卒業式
6 (水)	新3学年理事会 専門委員長選出 専門部引継
15 (金)	新旧正副会長引継会



平成三十年五月十九日、薫ヶ丘会館にて平成三十年度伊那北高校PTA総会が多くの保護者の皆様の参加のもと開催されました。PTA役員と教員の紹介、昨年度の活動・会計報告、及び本年度の活動・会計に関する報告が行われました。PTA総会の後には、学年別集会在各教室で行われました。

総会では、新PTA会長の挨拶の中で、本年度のスローガン「一人ひとりに、無限のエネルギー！」が紹介されると、P保護者とT職員とのA (association) つながり大切に、今年度も子供達一人ひとりが輝ける伊那北高校を盛り立てようという思いが会場に溢れました。フレイフレイ伊那北生に幸あれ！



PTA地区懇談会 13地区で開催

六月五日の「飯島・中川以南」地区を皮切りに、六月二十日「辰野以北」地区までの十三地区でPTA地区懇談会が開催されました。

本会のPTA役員と校長先生や教頭先生をはじめ、地区担当の先生方に参加をいただき、行われました。

全体会では、学校から生活指導と進路指導のお話しをしていただきました。

生徒指導の先生からは、「欠席・遅刻の保護者からの連絡」「携帯電話（スマートフォン）に関わる注意事項」「自家用車での生徒の送迎について」等の説明がありました。

進路指導の先生からは、各学年の進路のポイントのお話しがあり、「オーブンキャンパスへの積極的な参加」「最後まで諦めないで粘り抜くこと」などのお話しがありました。

その後、学年別に分かれての分散会では、学年担当の先生からのお話しがあり、各家庭での生活や学習への取り組みなどについて、情報交換を行いました。交通費がとても負担になっているなどの話も出ていました。年に一度の学校と保護者が間近かに懇談する有意義な会となりました。

PTA地区懇談会の様子



6月12日 南箕輪
南箕輪村村民センターより



平成30年度 PTA地区懇談会一覧

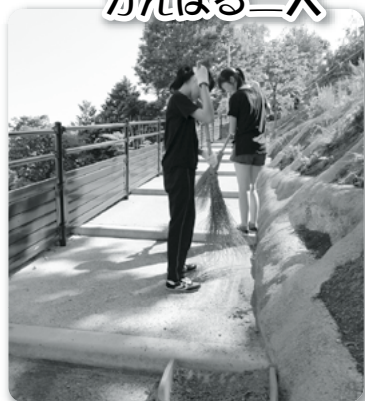
地 区	月 日	場 所
飯島・中川以南	6/ 5	飯島公民館
東中	6/11	中沢公民館
赤穂	6/ 8	アイパル伊南
宮田	6/15	JA宮田支所
西春近・東春近・富県	6/14	東春近ふれ愛館
荒井区・坂下・西町・御園・山寺	6/14	いなっせ
中央区・境・福島・上の原	6/18	伊那市公民館

地 区	月 日	場 所
西箕輪	6/ 8	西箕輪公民館
美篤・手良・美原	6/14	美篤きらめき館
高遠・長谷	6/12	高遠町総合福祉センター山すそ
南箕輪	6/12	南箕輪村民センター
箕輪	6/ 8	松島コミュニティーセンター
辰野以北	6/20	辰野町町民会館

春季クリーンアップ



最後まで
がんばる二人



学校のためにがんばるのは
気持ちいいです



ビーバー戦隊!
おとうさんジャー!



ナイス! 協力!



草捨て場もいっぱい



こんなにきれい!

6月9日(土)に行われたクリーンアップ
作戦。保護者157名、合唱部20名、その
他有志の皆さんが協力して学校をきれい
にしました。ビーバー隊のお父さん、草取
りのお母さん・生徒の皆さん、汗をかいて
もみんな笑顔でがんばりました!

雑草いっぱい!
きれいにするぞ!
ボランティア
活動にも積極的に
参加したいな





体育館のこんなところも



ビーバー姿がカッコイイ!



草 取ってるど~!



ビーバー戦隊! 出動!



生徒玄関も美しく



合唱部も
がんばります!



暑くても笑顔♥



竹松先生と一緒に



木の下にもぐって



施設・厚生委員長
吉岡さん

お忙しい中に参加して
いただき、ありがとうございます。小・中学校に比べ
れば、学校に来ることも
少なくなります。今日はお
父さんたちが大勢参加し
てくれてありがたいです。



大切な学校のために
みんなで協力

活躍する伊那北生

全国高等学校総合体育大会(インターハイ)

フェンシング部

愛知県知多市



1D 伊藤 綾一 1E 渡邉美早紀 2E 田中 良樹
1E 登内 桃香 2A 林 菜々海 2E 宮下 水稀
1E 原 ななみ 2C 奥原 健斗

インターハイに出られるのは8名のみですが、今まで部員全員で一丸となって練習をしてきました。部員のみんなはもちろん、たくさんの方々の支えがあったことを忘れず、全力で戦ってきたいと思います。

陸上部

三重県伊勢市

3E 金森 佑奈

沢山の方の応援やサポートのおかげで、インターハイ出場を決めることができました。インターハイという大きな舞台で走れることに感謝し、長野県、そして北信越の全ての選手の代表として、自分の力を出し切りたいです。精一杯頑張ります。

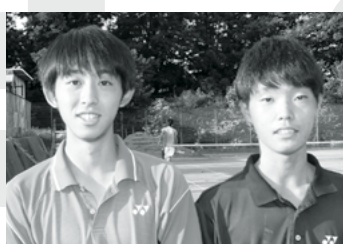


3E 熊谷 康成

ここまで指導してくださった永島先生、ライバルとして高め合ってきた酒井君、後輩たち、支えてくれている親、応援してくれているすべての人たちに走り之恩返しができるよう三重では上位を目指し全力でやり切ってきます。応援よろしくお願いします。

ソフトテニス部

三重県鈴鹿市



2A 坂田 陸弥

長野県の代表として自覚を持ち、今までお世話になった方々への感謝の気持ちを胸に精一杯頑張ります。

2E 三井 涼平

初めての全国大会なので、今まで支えてくださった方々への感謝を忘れず、楽しんでまずは1勝できるように頑張ります。



3A 下平 彩乃

今まで支えてくれた人達に感謝をして、まずは一勝目指し、一球一球頑張ってきたと思います。

3A 中山さや香

今までの集大成になる大会なので、培ってきた技術を出し切り、1点1点を大事にベストを尽くします。

なぎなた

三重県津市

私達は三重県津市で行われるインターハイに出場します。今まで支えてくださった全ての方への感謝の気持ちを忘れずに、練習してきた成果を発揮できるよう全力で頑張ります！



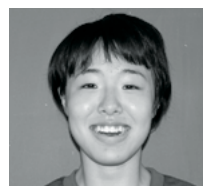
3F 山中明日香 3D 関 芽依 3B 唐澤明日香

全国高校囲碁選手権大会 個人戦

囲碁部

東京都千代田区 日本棋院

囲碁は本当に奥の深いおもしろいゲームだと思います。囲碁を打つときは自分もしっかりしなければいけないし、また相手の考えや意志も尊重しなければなりません。今回幸運にも全国大会に出られることになりましたが、私は皆さんにも機会があれば碁を味わって欲しいと思います。



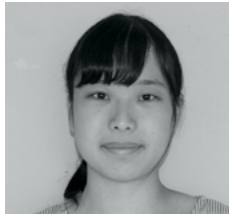
1B 亀田 由子

全国高等学校総合文化祭

将棋部

長野県千曲市

こうしてまた全国大会に出場できることを嬉しく思います。今まで支えてくださったすべての人に感謝し、最後まで諦めず、ベストを尽くして頑張りたいです。



3F 小林ことり

囲碁部

長野県大町市

私たち囲碁部は、長野県代表として総文祭の囲碁部門に出場してきます。

今まで積んできた練習を信じ、一戦一戦大切に戦っていきます。

応援よろしくお願いします。

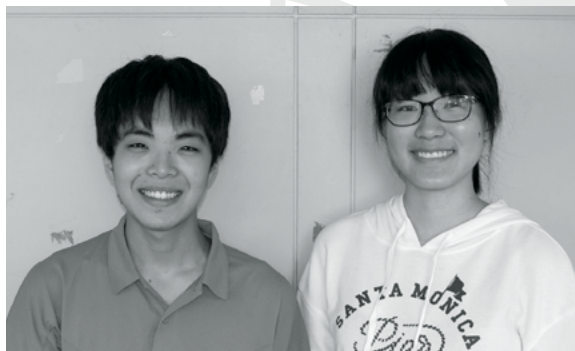


2D 藤原 改 1B 亀田 由子

吹奏楽部

長野県松本市 キッセイ文化ホール

私達は、長野県選抜吹奏楽団として信州総文祭に出場します。選抜吹奏楽団として地元の総合文化祭に出場できてとても嬉しく思います。長野県の代表として、長野県の魅力を全国に伝えられるようにがんばります。



3B 木下 俊輔

3E 小林 千聖

弦楽部

長野県長野市



2A 桑島 未早

2B 村松 愛美

2E 唐澤 里奈

2A 白鳥 舞美

2D 瀧澤 綾菜

2E 山田 安珠

2A 濱 夏音

2D 那須野りさこ

2B 雨宮 萌花

2D 横山 翔吾

式典音楽隊、及び長野県選抜オーケストラの一員として、精一杯演奏したいと思います。

合唱部

長野県長野市 ホクト文化ホール



2A 藤原 航紀

2D 原 新

3A 塩澤 伊織

2B 成田 悠真

2D 藤原 改

3C 福澤 希

2C 小幡 莉乃

2E 丸山 佐織

3F 春日 琴海

2C 宮下 萌実

2F 梅垣 結菜

3F 溝口 開人

2D 名越有紀乃

南信リーダーズコールとして、また3年生4人と2年生2人が長野県リーダーズコールとして信州総合文化祭に出場します。地元開催の総文祭なので、演奏も運営も素晴らしいものになるよう頑張ります。

ダンス部

長野県木曽郡木曽町 木曽文化公園文化ホール

県大会4位入賞 全国交流ステージ参加 1年生11名、2年生3名



6月23日(土)・24日(日)



写真部



美術部



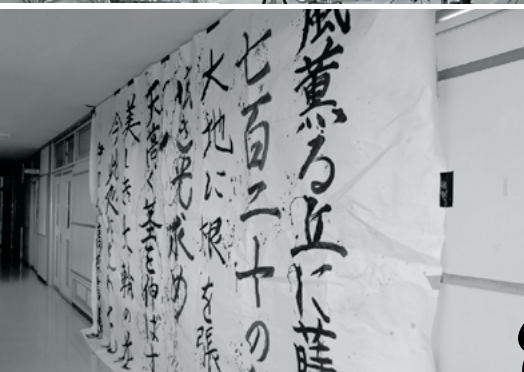
演劇部





すばらしい
演奏でした

IBB



イエーイ♡



陸上部

64th PEN祭 2018



家庭科部



弓道部



書道部



化学部



ラグビー部



完売御礼



第16回 PTAカルチャー講座



講師の皆様

6月30日土曜日、PTAカルチャー講座が開催されました。ペン祭後保護者の文化祭として始められたPTAカルチャー講座も第16回を迎えました。今回は約130名という大勢の方が参加し、様々なジャンルの講座を受講しました。

ネイチャープリントでアクセサリー作り

講師

ネイチャープリントインストラクター
野澤 伊代子先生



マーメルトというメタリック樹脂を使い、思いのままのアクセサリーを作りました。

受講者の声

最初は時間が余るかな？と思っていたのですがぜんぜん!! 足りないくらいでした。作品の出来はともかくとして…とても楽しく作ることが出来ました。



Memo PTAカルチャー講座

第1回は平成15(2003)年10月18日に文化教養委員会が企画して開催。翌年第2回からペン祭後最初の土曜日に実施。講座は、文化・教養・趣味系とスポーツ・健康合わせて15前後で推移。第12回より名称を「PTAクロスベンアカデミー講座」から「PTAカルチャー講座」に変更。

プリザーブドフラワーアレンジ



講師

花あとりえ Blue rose

中山 美千代先生



生花とは違った美しさを持つプリザーブドフラワーで素敵なアレンジメントを作りました。

受講者の声

色合わせや配置等、悩みながらも楽しく、思っていた以上の素敵な作品が出来ました。講師の先生も穏やかに優しく教えていただき嬉しかったです。



暮らしに役立つ美文字



講師

山岸 美智子先生



名前や住所を中心にきれいに書く裏技を教えてくださいました。

受講者の声

書く機会の多い自分の名前、ご祝儀袋や宛名書きなど、きれいに書くコツや裏ワザなど教えて頂きました。お手本を元に家でも練習していきたいです。



体験ミュージックセラピー



講師

沢登 紀子先生



音楽療法に使う普段あまり目にしたことのない楽器に触れることができました。

受講者の声

今日初めてお会いした方達と、全く知らない楽器を使って自由な気持ちで音を出す…心地良くてとても楽しい時間でした。音楽ってスゴイですね！



人間関係のお悩みに役立つ色彩心理



講師

カラーセラピスト

織部 郁代先生



オリジナル色彩心理テストを使って心を見える化します。人間関係の悩みなどに役立ちました。

受講者の声

先生の話術に引き込まれ楽しい時間をすごさせていただきました。まず自分を知り自分を好きになるように足りないところをプラスしていきたいと思います。



ワインの魅力を探求しよう 美容と健康の為に



講師

J.S.A.日本ソムリエ協会認定ソムリエ

工藤 隼人先生



ワインの基礎知識について学ぶとともにワインとチーズの相性の飲み比べをしました。

受講者の声

味くらべは難しかったですが、どのワインもチーズもとても美味しかったです。来年も参加したい。



手作り味噌教室



講師

梶田 廣文先生



大豆、塩、麴などこだわりの材料を使って味噌を作りました。

受講者の声

みそづくりは初めてでしたが、色々準備がされていて簡単に楽しく学ぶことが出来ました。みそ神様との出会いも色々な物に神がやどる日本の文化を感じました。



PTA Culture Course

生涯スポーツ 太極拳



講師

日本武術太極拳連盟B級指導員
石田 素子先生



太極拳は中国伝統武術の一つです。運動の好きな方も運動不足の方もリラックスしながら体を動かしました。

受講者の声

ゆっくりの動きがハードすぎず、心地よく体がほぐれました。ぜひ続けていきたいと思いました。



リラックス・基本ヨガ教室



講師

国際ヨガ協会
吉田 ゆきえ先生



ヨガの正しい呼吸法と基本ポーズをマスターし心身ともにリラックスしました。

受講者の声

体中がほぐれて良い気分です。左右で体のかたさに違いがあることを感じました。家でも時々やってみたいと思います。



バドミントンを楽しもう



講師

小松 洋太郎先生



バドミントンの基本とゲームを楽しみました。

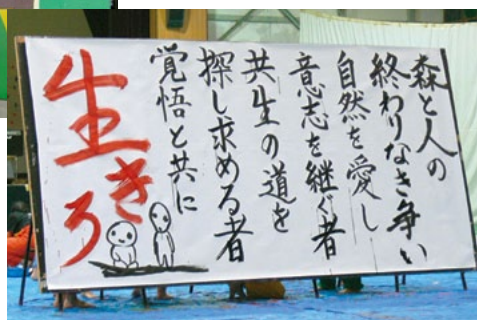
受講者の声

日頃体を動かすことが少ない中、楽しく運動させていただきました。又、学年を超えた保護者と交流できたことも楽しかった。



上記以外にも、オザワパン教室の小澤周子先生による手作りパン教室、菓匠Shimizuさんにて小松歩美先生による手作りケーキ教室、信州伊那国際GCにてコンペ形式でゴルフ教室も行われました。





KUNREI

No.142

平成30(2018)年9月

編集後記

皆さまのお手元に「薫嶺」一四二号を届けることができ、うれしく思います。

発行にあたり、広報担当の係の先生をはじめ、広報委員の方々のご協力に対して心より感謝申し上げますと共に、お忙しい中にもかかわらず誌面の編さんに携わっていただいたすべてのみなさまにお礼申し上げます。

こうして誌面を眺めると、いきいきとした写真や文字の場面が思い出され、それらが瞬く間に過ぎた輝きの連続であったことに驚きます。そんな記憶を皆さまに少しでも伝えることができたなら幸いに存じます。

広報委員長 原 陽子

編集担当

平澤 由美 (1A)	唐沢 勝芳 (3A)
伊澤 国晃 (1A)	南郷 美紀 (3F)
上田さゆり (1F)	溝口 祐子 (3F)
高橋 玲子 (1F)	小林 憲子
唐木 美奈 (2A)	(2D・PTA副会長)
中山 清香 (2A)	原 陽子 (3F)
小松いずみ (2F)	有賀美希恵 (3A)
宇田川のぞみ (2F)	埋橋 元
塩澤 歩 (3A)	松村 真一 (教頭)